

輸出用サツマイモを守れ！九州基腐病対策研究会

## 第4回 基腐病対策技術を学ぶ

「健全な種イモの確保に向けた蒸熱処理の実践と課題」

講師 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構  
九州沖縄農業研究センター 荒川 祐介 氏

2023年9月11日(月) 15:00～17:30 (14:30 開場)

会場：宮崎大学 地域デザイン棟 (宮崎市学園木花台西1-1)



参加費無料  
定員：会場20名

事前予約が必要です  
9月7日(木) 申込締切

Zoom webinar  
同時配信

農林水産物の輸出促進研究開発プラットフォーム@九州・沖縄  
ホームページからWEB申込み

<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp/~a2b-platform/topics/view/33>



農林水産物の  
輸出促進研究開発プラットフォーム  
@九州・沖縄

### 【プログラム】

15:00 開会あいさつ

15:15 講演

「健全な種イモの確保に向けた

蒸熱処理の実践と課題」

農研機構 九州沖縄農業研究センター

研究推進部 技術適用研究チーム

チーム長 荒川 祐介 氏

16:15 質疑応答

16:45 プラットフォーム紹介

九州基腐病対策研究会 今後の予定

16:55 閉会あいさつ

17:00 名刺交換会（～17:30）

※会場参加の方には、以下の冊子を配付します。

「種イモの蒸熱消毒に係る標準作業手順書」

### 【農林水産物の輸出促進研究開発 プラットフォーム@九州・沖縄】

農林水産物の輸出拡大のためには、生産・加工体制、鮮度保持、品質規格・基準への適合、生活・文化の違いを理解したマーケティングなど、多数の未解決の課題が山積しています。

本プラットフォームでは、農林水産省「知」の集積と活用を基盤に、地域や企業の声を聴き、多方面からの参画を求め、ニーズとシーズが交流できる場を構築することにより、バックキャスト型で研究・実践する活動を幅広く展開いたします。

この度、研究テーマごとに「農林水産物の輸出促進研究開発プラットフォーム@九州・沖縄キャラバン（略称：きゅうおきキャラバン）」なる産学連携交流会を開催し、課題解決・事業化を目指して取り組んでまいります。

プラットフォームHP：

<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp/~a2b-platform/#news>

### 【きゅうおきキャラバン シリーズ1 「九州基腐病対策研究会」開催趣旨】

南九州地域では、現在、サツマイモ生産を脅かす「基腐病」が深刻化しています。輸出品目としても重要な「サツマイモ」の産地を守るためには、この病気を知り、適切な対処を行うことに加え、新しい病害対策技術を開発することが重要です。

当プラットフォームでは、昨年度、本研究会を設立し、サツマイモの生産現場から貯蔵・加工までの多様な技術開発のタネまきを行ってまいりました。

今回は、基腐病対策となる種イモの蒸熱処理について、研究開発者から解説していただきます。種イモの蒸熱処理は9～11月が適期であり、来季の生産に役立てていただきたい技術です。

様々な立場の皆さまにご参加いただき、意見を交わすことで、新たなコンソーシアムが立ち上がるよう支援いたします。



蒸熱処理装置

#### 注意事項：

- ①参加者の個人情報は、当PF事務局が催すセミナーなどのご案内のみに利用させていただきます。
- ②配信映像の録音・録画・スクリーンショット等の撮影は禁止させていただきます。
- ③資料、動画等の一切の著作権等は、主催者、出演者等に帰属しており、再利用、複製その他の著作権等を害する行為を禁止させていただきます。